

「ありがとうございます。受付センターです」

「もしもし、注文をお願いしたいんですけど」

「ありがとうございます。それではお客様の電話番号をお願いします」

「〇三―三五―五五―九九八一です」

「お名前をお願いします」

「高田圭です」

「高田圭様ですね。少々お待ちください・・・お待たせいたしました。ご住所が東京都江東区亀戸九―五でよろしいでしょうか？」

「九月に引越したので、住所が変わったんですけど・・・」

「それでは、ご住所の変更もこちらでうけたまわりますのでどうぞ」

「東京都江東区高橋五―五十五、電話番号は今までと同じです」

「かしこまりました。それでは、ご注文の商品番号をお願いします」

「五一四九九を五個、五一九九八を五個、以上をお願いします」

「お客様申し訳ございません。五一四九九のキダチアロエエキスのほうが只今品切れとなっておりますので、入荷に十日程かかってしまいますがよろしいですか？」

「はい、構いません」

「かしこまりました。それでは商品の確認をさせていただきます。五一四九九、キダチアロエエキスを五個、五一九九八、カルシウムのタブレットを五個、以上でございますね。代金のほうは税込みで九千五百五十円になります。お支払方法はいかがなさいますか？」

「クレジットカードでお願いします」

「かしこまりました。どちらのカード会社になりますか？」

「DCカードです」

「カード番号をお願いします」

「九一四九―五五八五―六一九九です」

「有効期限はいつまででしょうか？」

「二〇〇九年の五月です」

「かしこまりました。それではカルシウムのタブレットのほうは、今週中にお届けいたしますので。キダチアロエエキスのほうは、入荷が出来次第ご連絡させていただきます」

「わかりました。お願いします」

「担当の加藤が確かにうけたまわりました。ありがとうございました」